

2019年度「休眠預金等活用法」に基づく資金分配団体公募
草の根活動支援事業 地域ブロック 採択事業

事業名 主題	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業	
事業名 副題	-	
地域ブロック	中国ブロック【事業対象地域：中国地方】	
団体名	特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター	
代表者名	代表理事	安藤周治
解決すべき社会課題	<p>1) 子ども及び若者の支援に係る活動; ① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援; ② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援; ③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援</p> <p>2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動; ④働くことが困難な人への支援; ⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援</p> <p>3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動; ⑥ 地域の働く場づくりの支援; ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援</p>	
事業の概要	<p>本事業を通じて、私たちは『地方のくらしの崩壊・消滅』を解決したいと考えています。くらしには様々な要素があり、その要素が何一つ欠けることなく満たされることで初めて持続可能なくらしが成り立つものだとして認識しています。</p> <p>また、くらしの要素を満たしていくためには、問題を包括的に捉え、当事者だけではなく多様な主体との協働を推進するための仕組み（システム）づくりも重要であると考えています。</p> <p>以上の考えを踏まえ、「活動団体との連携を通じて解決したい課題＝くらしの要素をテーマとする『テーマ課題』」と「資金分配団体である私たち自身が解決したい課題＝仕組み（システム）づくりをテーマとする『システム課題』」の2つに整理し、ご提案いたします。</p>	
事業期間	3年	
助成額（円）	助成金	70,506,480
	PO関連経費	27,857,000
	評価関連経費	6,842,000
	合計	105,205,480

審査コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ブロックで各県の地域事情を踏まえた本制度の活用を実現するために、それぞれの地域で実績を持つ組織とアライアンスを組んでいる点は評価できる。 ・「地方のくらしの崩壊 消滅の解決」というテーマ設定で課題を統合的にとらえている点は評価できる。 ・5県の団体のコンソーシアムによる申請であり、中国エリアでの今後の助成事業展開が期待でき、他エリアでの取り組みのモデル性も感じられる。 ・アライアンス型であり、ガバナンスの部分や役割分担などについての確な執行がおこなえるように留意いただきたい。 ・社会的インパクト評価において、経過とストーリーの蓄積だけではアウトカムの到達点が定義し難いため、評価が難しい側面もあると思われる。ストーリーと数字との組み合わせは検討の余地があり、この点を踏まえた運営を検討していただきたい。
--------	---

※審査コメントは、審査時点（2019年9月末）に作成されたものです。

※事業情報は、審査コメントを受けた事業の見直しを反映した契約時点（2019年11月下旬）のものです。